

巻貝の食べ物

巻貝の仲間は非常に多種多様で、食べ物も様々です。

まきがい そうるいしよく
巻貝の仲間には、藻類食のもの、肉食のもの、雑食のものや、ろ過食者など実に様々なものがあります。ここではその一部を紹介します。

藻類食の巻貝の例としては、トコブシ・アワビやサザエなどが挙げられます。また、カサガイの仲間など、岩の表面にはえた細かい藻類をけずりとして食べるものもいます。

肉食性の巻貝では、ボウシュウボラなどヒトデを食べるもの、アンボイナなど生きた魚を食べるもの、フジツガイなど他の巻貝を食べるもの、他にも死んだ魚を食べるものや二枚貝を食べるものもいます。

この他にも、泥の中の有機物を食べるウミニナの仲間や、雑食であるタカラガイの仲間、粘液で水中の有機物などを捕まえるヘビガイの仲間などがあります。巻貝が何を食べるかは、実に多様です。

藻類食の巻貝の例



トコブシ



ベッコウガサ

肉食の巻貝の例



ボウシュウボラ



フジツガイ



アンボイナ



イモガイの仲間には、アンボイナなど強力な毒針を持つものがあり、生きた魚を殺して丸呑みにする

その他にも...



フトヘナタリ

フトヘナタリなどウミニナの仲間は、泥の中の有機物を食べる



ホシダカラ

ホシダカラなど、なんでも食べる雑食性の巻貝も多い



オオヘビガイ

ヘビガイの仲間は、粘液をだして水中の有機物などを捕まえる